

**第11回 未成年者飲酒防止
ポスター・スローガン・学校賞 募集キャンペーン
9,292点の応募の中から
最優秀賞4作品・学校賞2校を決定！！**

ビール酒造組合(会長代表理事:小路明善)は、当組合の活動の一環として、国税庁、文部科学省、厚生労働省など関係省庁および、全国養護教諭連絡協議会、全国のPTA等の団体のご後援をいただき、日本洋酒酒造組合との共催で「第11回 未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞 募集キャンペーン」を本年6月から9月末日まで実施いたしました。

今回は、全国の中学生・高校生から9,292点もの作品を応募いただき、選考委員会(審査委員長:東ちづる氏)による厳正な審査の結果、中学校・高校のポスター部門、スローガン部門から最優秀賞各1作品、優秀賞各2作品、佳作各10作品の計52作品と、学校賞受賞中学校1校、高等学校1校を選出いたしました。



八重洲富士屋ホテル(東京)で行われた表彰式/2012年11月23日(金)

前列(向かって右より):三好佑季さん、池場未有さん、坂井琴音さん、美馬涼佑さん、安野博之先生
後列(向かって右より):東ちづる審査委員長、小路明善会長代表理事

ビール酒造組合では、2002 年度から「未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞 募集キャンペーン」を実施しております。独創性に富んだ作品を制作することにより、未成年者自身が飲酒防止に対する関心を高めるとともに、未成年者飲酒が及ぼす弊害に関する理解促進の一助となると考えております。

なお、各部門の最優秀賞受賞者および学校賞の受賞校を対象とする表彰式を 2012 年 11 月 23 日(金)に八重洲富士屋ホテル(東京)にて開催しました。当日は、審査委員長の東ちづるさんおよびビール酒造組合・小路明善会長代表理事より、表彰状・副賞などが授与され、審査講評をいただきました。

当組合では、今後も本キャンペーンを実施し、未成年者飲酒防止活動を定着させていきたいと考えております。

＜小路明善会長代表理事 挨拶＞

本日は、雨模様のお足もとの悪い中、生徒様、先生に、徳島、岐阜、新潟、愛媛という遠方よりお越しいただきましてありがとうございます。

ビール酒造組合では、日本洋酒酒造組合との共催で未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞 募集キャンペーンを毎年行っており、今年で 11 回目となります。これも国税庁の皆様、内閣府、警察庁、文部科学省、厚生労働省、そして各学校関係団体の皆様の多大なご協力のおかげです。また今年で3年目になります東ちづる審査委員長をはじめ審査委員の皆様がこの場をお借りしまして感謝申し上げます。

このキャンペーンの目的は、中高生の皆様にポスター、スローガンを作成して頂く過程で、未成年者飲酒防止の意味や重要性を考えて頂くことです。またあわせて行う学校賞については、未成年者飲酒に対する学校単位での優れた活動を表彰させて頂き、全国にお知らせしていくことで、より多くの学校関係者に参加して頂き、「未成年者飲酒防止」の教育活動の一助となることを願い、実施しております。

また本年はポスター、スローガン、学校賞あわせて9292作品と大変たくさんのご応募を頂きました。作品はどれも一生懸命に考え、一生懸命に製作していただいております。また学校賞の取り組みも各校とも熱心にご努力されたものと存じます。本当にありがとうございました。

本日はその中でも特に優れた作品を作成、活動をされていた方々です。受賞者ならびにご関係の皆様のご努力に敬意を表しますとともに、心よりお祝い申し上げたいと存じます。誠におめでとございます。

受賞された皆様、応募された方々、関係者の方々の全ての思いを受けまして、未成年者飲酒防止の輪を今まで以上に広げて発展させていきたいと考えております。

本日はありがとうございました。

<東ちづる審査委員長の講評>

皆様、この度は受賞おめでとうございます。私は審査委員長をしてまだ3年目ですが、本当に楽しみにしています。私は絵を描くのが好きで、中高のころは漫画家やイラストレーターになりたいと思っていました。今も絵本を出したり、文章を書くのも好きで本を書いたりしているので、この審査が本当に楽しみです。

学校とか保護者とか、社会の方々と一緒になって取り組むこの活動が、今年はどんな活動のかな、とわくわくしています。私は最終審査に関わりますが、それまで約9000の作品から各界の代表者、関係者で喧々囂々、侃侃諤諤の議論をします。お名前や学年は伏せた形で審査しますので、今日初めて、この作品は女性だったんだ、など思う次第です。皆様と今日こうしてお会いできてうれしいです。

ここで皆様にお願ひがあります。お酒は人間が古くから愛している嗜好品です。これは未成年の人たちには精神的にも肉体的にも悪い影響があるということで、未成年者の飲酒は禁止されています。ですが、お酒というものは研究者、作る人、運ぶ人、売り場の人、入れるグラスを作る人など、たくさんの人たちが関わっているものです。私も大好きです。昨日は疲れた体と気持ちをいやすためにハイボールを飲みました。(笑)どう付き合うかが大事です。お酒のトラブルもやっぱりあります。それはお酒が悪いのではなく、お酒とどう関わっていくかの私たち人間側の問題なのです。例えばナイフを使った犯罪があった場合、ナイフが悪いのではなく、使った人の問題ですよ。なので、お酒はどういったものなのかということ、こうした機会にもっともっと勉強して頂きたいと思ひます。そして皆さんが、お子さんの立場から大人に対してもいい影響を与えてほしいと思ひます。そして成人になった時、お酒と上手に付き合ってもらったらと思ひます。

来年も楽しみにしているんですが、皆様から同級生や後輩の方々にアドバイスして頂いて、もっともっと個性を発揮して自由に思い思ひの作品を応募して下さい。検索の「検」の字を「思」に変えて、思索して欲しいと思ひます。そして学校賞をもっと増やして下さい。これをきっかけに老若男女と一緒に活動するのは素晴らしいことです。

皆様、本当におめでとうございます。

- | | |
|-----|--|
| ◇主催 | : ビール酒造組合 |
| ◇共催 | : 日本洋酒酒造組合 |
| ◇後援 | : 内閣府、警察庁、国税庁、文部科学省、厚生労働省、(社)全国高等学校PTA連合会、
(社)日本PTA全国協議会、全国養護教諭連絡協議会、全国高等学校校長協会、
全日本中学校長会、(社)アルコール健康医学協会 |
| ◇協力 | : 日本教育新聞社 |

ビール酒造組合とは…ビールメーカー5社で構成される認可法人です。

日本洋酒酒造組合とは…ウイスキー等メーカー75社で構成される認可法人です。

**「第11回 未成年者飲酒防止 ポスター・スローガン・学校賞募集キャンペーン」
受賞者一覧**

※ 受賞作品はビール酒造組合ホームページ(<http://www.brewers.or.jp/>)からご覧いただけます。

●ポスター部門：中学生

	氏名	氏名フリガナ	都道府県
最優秀賞	三好 佑季	ミヨシ ユキ	徳島県
優秀賞	清水 梨那	シミズ リナ	鹿児島県
優秀賞	宮木 奈緒	ミヤギ ナオ	京都府
佳作	鈴木 歩弥	スズキ アユミ	茨城県
佳作	森岡 咲帆	モリオカ サホ	愛知県
佳作	樋脇 友理絵	ヒワキ ユリエ	広島県
佳作	宮内 唯	ミヤウチ ユイ	埼玉県
佳作	ゲン ニャ フオン	ゲン ニャ フオン	埼玉県
佳作	小林 美香	コバヤシ ミカ	福島県
佳作	田中 媛透美	タナカ ヒトミ	大阪府
佳作	デレオン・ジャン・ニッカ	デレオン・ジャン・ニッカ	岩手県
佳作	福原 和宏	フクハラ カズヒロ	栃木県
佳作	土屋 早紀	ツチャ サキ	福島県

●ポスター部門：高校生

	氏名	氏名フリガナ	都道府県
最優秀賞	池場 未有	イケバ ミユ	岐阜県
優秀賞	佐藤 由伽理	サトウ ユカリ	東京都
優秀賞	有馬 由梨	アリマ ユリ	兵庫県
佳作	宮川 茉奈美	ミヤガワ マナミ	岐阜県
佳作	新島 あす美	シンシマ アスミ	宮崎県
佳作	井野 菜々子	イノ ナナコ	宮崎県
佳作	下平 達朗	シモタイ タツロウ	神奈川県
佳作	後閑 瑞穂	ゴカン ミズホ	東京都
佳作	村川 ひかる	ムラカワ ヒカル	東京都
佳作	氣田 愛美	ケタ マナミ	東京都
佳作	本郷 瞳	ホンゴウ ヒトミ	東京都
佳作	川口 彩花	カワグチ アヤカ	東京都
佳作	大野 真紀	オオノ マキ	神奈川県

●スローガン部門：中学生

	氏名	氏名フリガナ	都道府県	作品
最優秀賞	坂井 琴音	サカイ コトネ	新潟県	大人への扉 飲酒では開けない
優秀賞	稲山 陸歩	アキヤマ リクホ	埼玉県	未成年 お酒は飲まない おすすめしない
優秀賞	坂井 泰法	サカイ ヤスリ	新潟県	未成年 飲まない意志に金メダル
佳作	米山 広作	ヨネヤマ コウサク	東京都	バイク16、車は18 お酒は20才からだ。
佳作	大畑 礼美	オオハタ レミ	青森県	飲まないと 強く誓うよ つらぬくよ
佳作	鹿嶋 芽恵	カシマ メイ	青森県	未成年 お酒を飲むな 飲ませるな
佳作	今野 駿佑	コンノ シュンスケ	北海道	飲んじゃダメ 体を守る台言葉
佳作	張野 貴之	ハリノ タカユキ	大阪府	やめよう！ 発育途中の飲酒は禁止！
佳作	松野 零未	マツノ コトミ	北海道	まちがうな 大人の近道 そこじゃない
佳作	末次 正昇	スエツグ マサノリ	福岡県	勧めない 飲まない意志は、宝物
佳作	久家 三奈	クゲ ミナ	福岡県	飲んじゃダメ、自分のためにも 家族のためにも。
佳作	花咲 栄人	ハナサキ エイト	東京都	飲みません 断る勇気があなたを守る
佳作	川井 絢奈	カワイ アヤナ	東京都	二十歳になるまで飲みません！！ 守ろうルール 未来の為に！！

●スローガン部門：高校生

	氏名	氏名フリガナ	都道府県	作品
最優秀賞	美馬 涼佑	ミマ リョウスケ	徳島県	今が旬 お酒の味より青春の味
優秀賞	三島 鈴果	ミシマ スズカ	愛知県	飲みこむな 自分の意志とアルコール
優秀賞	中野 爽	ナカノ ソウ	徳島県	NO！未成年飲酒 未来の私たちの身体のために
佳作	阿部 文香	アベ アヤカ	愛知県	20歳まで飲まない誓い 今立てよう
佳作	三瀬 祥太	ミセ ショウタ	京都府	二十歳までに酒を飲むことが本当にかっこいいですか？
佳作	小林 祐太	コバヤシ ユウタ	群馬県	守ります ゼツタイのまない強い気持ち
佳作	坂井 百合奈	サカイ ユリナ	新潟県	毎日が「STOP 飲酒」の未成年
佳作	坂井 百合奈	サカイ ユリナ	新潟県	未成年 年中無休の「飲まない日」
佳作	沖末 翔馬	オクスエ ショウマ	大阪府	酒は百薬の長。ただし成人に限る。
佳作	町田 ひかり	マチダ ヒカリ	東京都	「飲まない！」自分の意志と未来のために
佳作	奥村 綾子	オクムラ アヤコ	徳島県	飲みません その一言が明るい未来
佳作	笠井 優吏	カサイ ユウリ	徳島県	「飲みません」その先に僕は 夢がある
佳作	鈴木 沙季子	スズキ サキコ	静岡県	飲みません 断る勇気 未来の自分

●学校賞：中学校

都道府県	学校名	担当者
埼玉県	埼玉県北本市立東中学校	逸見千紘

●学校賞：高等学校

都道府県	学校名	担当者
愛媛県	愛媛県立今治北高等学校大三島分校	安野博之

<最優秀賞受賞 ポスター>



【ポスター部門:中学生 最優秀賞受賞作品】 三好 佑季さん(徳島県)



【ポスター部門:高校生 最優秀賞受賞作品】 池場 未有さん(岐阜県)

<最優秀賞受賞 スローガン>

【スローガン部門:中学生 最優秀賞受賞作品】 坂井 琴音さん(新潟県)

大人への扉
飲酒では開けない

【スローガン部門:高校生 最優秀賞受賞作品】 美馬 涼佑さん(徳島県)

今が旬
お酒の味より青春の味

＜最優秀賞受賞 学校賞＞

埼玉県北本市立東中学校

未成年者飲酒についての課題を明らかにするため、校内アンケートを実施。アンケート結果をもとに、文化祭で未成年者飲酒の危険性に関する演劇形式の発表を行うなど、地域を含めた啓発活動を行った。

＜取り組み内容＞

学校保健委員会にて、生徒会と保健安全委員が学校の健康課題として未成年者飲酒を取り上げ、学校医のアドバイスにより、自校の課題を明らかにするため校内でアンケートを実施した。

さらに、アンケートの結果や飲酒の危険性、未成年の飲酒などについて、文化祭にて全校生徒へ発表。その際には、より楽しんでみてもらえるように発表の仕方を工夫し、演劇形式で、誘われたときの断り方や、どういったきっかけが一番身近にあるか伝える、また、生徒が自分のこととして考えられる内容にする、笑いを多く取り入れる等、中身を吟味して実施した。

愛媛県立今治北高等学校大三島分校

地域とのつながりが強い環境で、生徒の問題意識を高めるべく活動を実施。断酒会や警察署など校外とも連携をした取り組みと、アルコールの疑似体験で生徒の意識啓発に努めた。

＜取り組み内容＞

飲酒問題を「自分と関係ない」と捉えている生徒が多かったが、祭りの盛んな地域なのでアルコールを勧められる可能性もある。そこで事前にアンケートを実施したところ、7割の生徒が祭りの時に勧められるときっぱり断ることができないと回答した。

そのため、保健委員会で断り方のビデオを作成するとともに、断酒会と警察署を訪問し、それぞれの話を伺った。その内容を保健集会で報告、発表を行いアルコールについて考える時間を設け、保健の授業等でパッチテスト、飲酒状態体験ゴーグルを使い、アルコール疑似体験を通して飲酒の怖さについて学んだ。事後のアンケートでは、アルコールをきっぱりと断ると回答した生徒が46%も増加し、自分のこととして受け止めることができるようになった。

<過去応募数・審査結果について>

	応募総数	中学校			高校		
		ポスター	スローガン	学校賞	ポスター	スローガン	学校賞
(第1回)	3,176	(1933)	(672)	(-)	(133)	(438)	(-)
(第2回)	6,495	(3273)	(2241)	(23)	(385)	(564)	(9)
(第3回)	5,408	(3702)	(1131)	(23)	(238)	(310)	(4)
(第4回)	9,981	(4951)	(2936)	(32)	(925)	(1125)	(12)
(第5回)	11,168	(4388)	(4084)	(32)	(630)	(2020)	(14)
(第6回)	8,303	(4801)	(1905)	(16)	(588)	(982)	(8)
(第7回)	9,663	(5132)	(3084)	(54)	(682)	(700)	(11)
(第8回)	10,932	(4524)	(3968)	(38)	(485)	(1908)	(9)
(第9回)	7,846	(4403)	(1519)	(14)	(892)	(1014)	(4)
(第10回)	7,268	(3,568)	(1,982)	(16)	(816)	(881)	(5)
第 11 回							
全応募数	9292	3859	3109	18	756	1537	8
事前審査 (ポスターのみ)	-	978	-	18	164	-	-
1次審査	-	49	52	4	43	51	5
2次審査	-	26	23	4	28	31	3
最終審査会	-	13	13	1	13	13	1
次点	-	1	1	-	1	1	-

「第 11 回 未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞 募集キャンペーン」 概要

- ◇ 名 称 : 「第 11 回 未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞募集キャンペーン」
- ◇ 募集内容 : ●ポスター・スローガン部門:未成年者の飲酒防止をPRするポスター・スローガン
・最優秀作品は、日本教育新聞を通じて全国の中学校・高等学校にポスターとして配布いたします。
・入選作品については、当組合が各種啓発活動において、活用いたします。
- 学校賞部門:未成年者飲酒防止に関する学校全体での取り組み
- ◇ 応募資格 : ●ポスター・スローガン部門:2012年6月1日現在、中学校・高等学校に在学している方
●学校賞部門:全国の中学校、高等学校
- ◇ 応募形式 : ●ポスター:ハツ切り(27×38 cm)～四ツ切り(38×54 cm)以内のサイズ
*コンピューターグラフィックでの応募も受け付けています。
(出力サイズ B4 または A3)
- スローガン:ハガキ1枚につき1作品を記入
●学校賞:学校賞の応募シートに必要事項を記入
(応募シートは、キャンペーンリーフレットを使用。
またはビール酒造組合、日本教育新聞社ホームページより出力)
- ◇ 記入事項 : ●ポスター・スローガン部門:
1)郵便番号・住所 2)氏名 3)年齢 4)学校名・学年 5)電話番号
6)制作活動を通して感じた、「未成年者飲酒」に関する印象および感想
* 作品ごとに、ポスターは裏面に1～6を記入、スローガンはハガキ表面に1～5を、ハガキ裏面にスローガンおよび6をご記入ください。
- 学校賞部門:
1)学校名 2)代表者名(学校長名) 3)担当者名(教諭) 4)担当科目
5)所在地(学校住所) 6)電話番号 7)全生徒数
8)未成年者飲酒防止に関する取り組み
1.取り組みの背景、2.主な取り組み内容、3.成果および今後の課題
* 応募シートに上記の必要事項をご記入ください。
- ◇ 募集期間 : 2012年6月15日(金)～2012年9月30日(日)必着
- ◇ 応募総数 : 9,292点
- ◇ 選考方法 : 厳正なる審査の上、入選作品を決定いたします。
- ◇ 発 表 : 入選者には事務局より直接ご連絡いたします。
また、ビール酒造組合ホームページ上で発表いたします。
- ◇ 表彰式 : 2012年11月23日(金) 八重洲富士屋ホテル(東京)にて開催
* 学校賞受賞校および学校賞特別賞受賞校に対しては東京での表彰式終了後、2013年1月に訪問し、表彰式と未成年者飲酒防止に関する講演を行います。
- ◇ 審査委員長: 東 ちづる氏(女優)

◇ 報 奨 : 【ポスター部門 中学生、高校生】

最優秀賞(各1名)10万円分の図書カード、盾
優秀賞 (各2名)1万円分の図書カード、賞状
佳作 (各10名)5千円分の図書カード、賞状

【スローガン部門 中学生、高校生】

最優秀賞(各1名)5万円分の図書カード、盾
優秀賞 (各2名)5千円分の図書カード、賞状
佳作 (各10名)3千円分の図書カード、賞状

【学校賞部門 中学校、高等学校(特別賞含む)】

各1校 30万円分相当の商品、賞状

◇主催及び共催・後援一覧 :

主催:ビール酒造組合

共催:日本洋酒酒造組合

後援:内閣府、警察庁、国税庁、文部科学省、厚生労働省、

(社)全国高等学校PTA連合会、(社)日本PTA全国協議会、

全国養護教諭連絡協議会、全国高等学校長協会、全日本中学校長会、

(社)アルコール健康医学協会

協力:日本教育新聞社

＜本件に関するお問い合わせ先＞
第11回 未成年者飲酒防止ポスター・スローガン・学校賞募集キャンペーン表彰式
広報事務局(電通PR内)
担当:山下(080-1384-9550)
Tel:03-5565-8984/Fax:03-3542-0616